

中山間地域における経営規模拡大を実現する複合経営モデルの確立

目的

中山間地域の農地を守る中心的担い手の経営安定を図るため、規模拡大を支援するとともに、冬作ブロッコリー等と組み合わせが可能で特産品となる収益性の高い品目、新技術の導入を推進することにより、高い所得を確保できる複合経営モデルを確立する。

課題

【技術・経営】

- 個人レベルの営農体型では、規模拡大に限界がある
- 年間を通し作業の平準化が図れる生産体系が確立がされていない
- JA合併のメリットを生かした販売戦略の構築が必要

【機器・施設】

- 規模拡大を実現する機械・機器等の導入・更新の負担が大きい



連携・推進体制

県

美馬農業支援センター
農地政策室
生産流通課
経営推進課
農産園芸研究課

関係団体

美馬市
つるぎ町
JA全農
JA徳島県
徳島県農業会議



課題解決に向けて

- ファームサービス事業体と集落営農組織のマッチング
→ファームサービス事業体を核にした規模拡大モデルの確立
- 作型・品目を組み合わせた規模拡大モデル経営体の育成
→新品種・品目等導入実証ほの設置
小菊のモデルファームの設置
→経営モデルの確立
- 需給調査等を踏まえた販売力の強化
→市場、ニーズ調査による販路拡大
- 規模拡大を実現する機械・機器の導入推進
→生産性向上、省力化につながる機械・機器等の導入支援

活用施策

農業支援サービス事業導入総合サポート緊急対策事業



活用施策

新次元・持続可能な産地振興プロジェクト事業

研究との連携

経営モデルの確立



活用施策

農山漁村未来投資事業等



目指すべき姿

地域の農地を守る中心的担い手の経営発展が実現し、持続可能な産地が形成されている

【成果指標】

- ・ 経営規模拡大経営体数 5件
- ・ 新規導入品目 2品目

